

令和7年度 水質検査(PFOS・PFOA)の結果について

○PFOS・PFOAとは

ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)とプルフルオロオクタン酸(PFOA)は、いずれも有機フッ素化合物の一種です。

独特の性質(水や油をはじく、熱に強い、薬品に強い、光を吸収しない等)を持ち、2000年代はじめごろまで、さまざまな工業で利用され、私たちの身の回りの製品を作る際にも使われていました。

2009年以降、環境中での残留性や健康影響の懸念から、国際的に規制が進み、現在では、日本を含む多くの国で製造・輸入等が禁止されています。

2020年に水道水中の暫定目標値「0.00005mg/L(PFOSとPFOAの合計値)以下」が定められ、2026年4月から水質基準として新たに設定されます。

本町では、水質基準の設定に先立ち検査しました結果、暫定目標値内であることを確認しました。

○水質検査結果(PFOS・PFOA)

検査項目	暫定目標値	検査数値	備考
PFOS(ペルフルオロオクタンスルホン酸)及びPFOA(プルフルオロオクタン酸)	0.00005mg/l以下	0.000005未満	

※ 採水日 2月4日採水

※ 検査機関 日本衛生株式会社

お問合せ先 建設課(上下水道担当) 電話 35-2116